



運動会を終えて

校長 池田 和彦

先日行われた運動会におきまして、たくさんの保護者、地域の方々にお越しいただき、ありがとうございました。また、運動会の運営において、桜連絡会、パトロールボランティアの皆様をはじめ、たくさんの保護者の方々にご協力をいただき、学校として本当にありがたく、深く感謝申し上げます。改めて学校教育が地域、保護者の皆様に支えられ、見守られる中で成り立っていることを感じ、また、皆様の学校へ寄せる熱い思いを実感いたしました。

活躍や楽しみがすぐ後に控えている朝は、緊張感があって、子供たちにとって特別な朝です。正門で出会った子供たちは、どの子も急ぎ足で、いつもの何倍にも思える元気のよいあいさつの声に、子供の弾む心が伝わってきました。そして、子供のやる気や期待感に溢れる気持ちが、生き生きと張り切った動きとなって表れていました。

子供たちが一生懸命に走りきる姿、笑顔で楽しげに弾んで踊る姿は、私たちの心を揺さぶります。運動会とは、保護者にとっては、子供が全力を尽くし、活躍する姿を目の当たりにし、成長の喜びを実感できる行事であり、教師にとっては、練習にとりかかった日から、子供と真剣に向き合い、一体となって一つの作品を創り上げ、達成感を共有できる感動的で格別な行事です。

待ちに待った今年の運動会は、とにかく全学年の子供たちが一同に集まり、学校全体で取り組む運動会を第一目標としてスタートしました。感染が終息していない中で、開催時間、競技種目、開・閉会式の内容、実行委員会の役割等、今までとは異なる実施計画が求められました。第一回目の全体練習では、真っ直ぐに縦横合わせて整列し、体操の隊形をきちんとつくることすらできない集団としてのスタートでした。普段の学校生活や学習時間では、集団の中で、一人一人の力を伸ばすことに重きを置くことが多くあります。しかし、運動会は、個人の力を伸ばすことも大切にしつつ、みんなで力を合わせることで、みんなが揃って行動することの心地よさ、大切さを学ぶ機会でもあります。約3週間の運動会練習の中で、子供たちに経験を通して学んでほしかったことは「一生懸命にやりきることで、そして「心を揃えること」でした。練習の中から、少しずつ上達し、仲間と力を合わせることで、楽しさ、喜び、一人ではできないことでも友達と一緒にだからできる達成感を体験することができたと思います。特に、中学部の全員が協力して創り上げた集団演技は、下級生にすばらしい手本を示してくれました。競技一つ一つに力を尽くし、よく頑張り、本当に嬉しそうに参加している姿は、子供たちにとって今が一番楽しく、仲間との大切な時間であると感じました。気持ちを一つにして競技に臨むすばらしさは、まず自分自身が精一杯の力を発揮したからこそ、その気持ちを共有できることだと思います。本番に向けた練習過程を大切に、「やればできる」という安易な言葉に流されることなく、日々の小さな日常に目を向けること。その積み重ねが大きく花開くということを運動会を通して学ぶことができたと思います。子供たちがこの3週間の中で経験したことを、必ず日常の出来事や生活につなげ、生かしていくよう指導してまいります。

今後とも、よりよい学校づくりに全力を尽くしてまいります。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

低学年表現「さくら swallows～翼をはためかせて～」

第2学年担任 勅使川原 ひなの

ゴールデンウィークが終わり、暖かい陽気の下、運動会の練習が始まりました。1年生にとっては小学校に入学して初めての運動会ということで、期待と不安と緊張とが入り混じったような表情でのスタートです。真っ直ぐ整列をすること、友達と距離を取って並ぶことが難しい様子でした。2年生はやはり昨年の運動会の経験があり、1年生のよい手本となるよう、練習態度に気を付けて、振付もどんどん覚えていく様子が見られ、いいスタートが切れたように感じました。



今年度の表現の曲は知っている児童も多いことから、yoasobiの「ツバメ」を選びました。振付では1, 2年生が可愛い小さなツバメになりきるよう指導してきました。振付の中で一番難しかったのは、サビの部分です。1年生と2年生で振付を変えたため、つられてしまう児童がたくさんいました。本番ではクラスごとに衣装の色を揃えて演技に臨みました。ベストと

手袋をすることで緊張感も高まり、練習の中でも一番の演技を披露することができました。演技後はどの子も達成感に満ち溢れた表情を浮かべていました。

運動会が終わるまでの1カ月間、保護者の方には様々な面でご支援とご協力をしていただき、誠にありがとうございました。運動会を通して学んだことを今後の学校生活に生かしていけるよう、引き続き指導してまいります。今後とも本校の教育活動へご協力をお願いします。



中学年表現「みんなちがってみんないい イロトリドリ 2022」

第4学年担任 井原 英昭

今年度の3, 4年生は、ゆずの「イロトリドリ」という曲に合わせてダンスをしました。学級ごとに色を決めて、きらきら輝くポンポンを持って元気に踊りました。子供たちは、目線や手の動き、ポンポンの振り方など細かいところまであつという間に覚えて、一生懸命に練習に取り組みました。

「みんなちがって、みんないい」という言葉をキーワ



ードにして、グループで振り付けを考えたり、一人一人がポーズを決めたりしながらダンスを創りました。運動会当日には、イロトリドリなダンスと子供たちの笑顔が光りました。

子供たちは、ダンスの練習を通して、全員で心をつにすることの重要性、一生懸命に取り組むことの楽しさ、そして、一人一人の良さを大切にすることを学ぶことが



できました。今回の表現運動での学びを生かして、これからの学校生活を充実させられるよう支援していきます。

高学年表現「桜ソーラン 2022 メラメラに燃えておどります」

第6学年担任 下川 洋平

第5学年、第6学年、総勢119名は「見ている人に笑顔と感動を！そして、みんなで達成感を味わおう！」を合言葉に練習を進めてきました。

一つ目の「Me!a!」は、緑黄色社会が歌う元気なポップですが、それに負けないぐらいの笑顔と軽快な動きでダンスをすることができました。5、6年生の笑顔が、自然と見ている人にも笑顔を広げていたようです。

続いて、二つ目の「桜ソーラン」は、数年前から小学部の5、6学年で引き継がれてきました。初めて取り組む5年生にとっては、なかなか踊りを覚えられませんでした。しかし、6年生とペアを組んで、踊りを確認したり、一緒に踊ったりするうちに一段と踊りが上達しました。練習が進むと、次第に力強く櫓を漕ぐ動きや魚をもち上げる動きなども表現できるようになり、踊りに迫力が出てくるようになりました。



今年教えられる側だった5年生が、来年は教える側に立ち、大泉桜学園小学部の伝統をつないでくれることを期待しています。

当日は、炎天下のなかでしたが、全員が心を合わせ、メラメラに燃えて元気いっぱいに踊ることができました。この成功を糧に、これからの学校行事でも力を発揮していけるよう頑張っていきます。

中学部表現「サクラだJ☆」

中学部保健体育科 大石 道弘

今年度は、3年ぶりに全学年で実施する運動会になりました。中学部は昨年から中学部男女一緒に行う形で行ってきました。昨年は運動会が延期となり練習期間が長くなった分、練習時間を十分確保できたのですが、今年度は限られた時間の中で発表に向けた練習になりました。各学年の特徴を考えながら、明るく、楽しいダンスを見せたいと考え、ジャニーズの曲を使用しました。



集団行動とダンスをどのように融合して作っていくか試行錯誤しながら何とか形にしていきました。始めは生徒も困惑した表情だったのが、練習を重ねるごとに表情も豊かになり、楽しく踊れるようになりました。当日の中学部の順番がくるまでは緊張した様子で心配しましたが、曲が流れ演技がスタートすると中学部の生徒み



みんなが練習以上の動きで無事最後まで演技することができました。終わった直後の表情は、みんな自分の演技をやり遂げ、達成感に満ちた様子でした。今年度、全学年で表現を演技し、お互いに見ることもできました。半日の運動会でしたが、内容の充実した次につながる運動会になったと思います。

前期児童生徒総会

児童生徒会担当 只木 信嗣

本学園では、児童生徒による自治活動が行われています。その中心となっているのが委員会活動です。委員会活動を行うに当たり、各委員会では活動計画を作成します。その活動計画について発表し、児童生徒の承認を得る手続きが、児童生徒総会です。

児童生徒総会の対象となるのは、西校舎で活動している各学年の学級委員会、生活委員会、環境委員会、図書委員会、放送委員会、整美給食委員会、保健委員会、そして児童生徒会役員です。

前期児童生徒総会は体育館に一同が集まる形ではなく、書面上で行われました。初めに、各委員会が作成した活動計画を児童生徒会役員がまとめて「議案書」を作成します。その後、各学級で議案書の内容について討議を行います。その討議の中で、委員会に対する質問やそれに対する返答が活発に行われ、学年が上がるにつれてその内容は濃くなります。その場で返答できなかった質問については各委員会に持ち帰り、返答の検討が行われます。

各学級の委員が返答を行うため、体育館で行う総会に比べ、各委員の責任が大きくなることが書面総会の利点だと思っています。たとえ5年生であっても、自分の所属する委員会の活動をしっかりと理解していなければ、質問に対して返答することができません。

児童生徒総会が、自治活動に対する理解を深めるとともに、主体的に取り組むきっかけとなることを願っています。

6月行事予定

新型コロナウイルス感染症に関連して今後変更する可能性があります。
☆令和4年度より相談予約の専用携帯の番号が変わりました。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			安全指導 耳鼻科健診(全)	学力向上を図るための調査(8) 小学部家庭訪問始 歯科指導(7) 小学部午前授業	小学部午前授業 小学部教育実習、中 学部教育実習(養 護)終 英語検定	
5	6	7	8	9	10	11
	朝礼 小学部午前授業	小学部午前授業	小学部家庭訪問終 小学部午前授業	歯科検診 (1234789) 午前授業	学校公開 田植え(5)	学校公開 道徳授業地区公開 講座
12	13	14	15	16	17	18
	桜学朝会	避難訓練	新体力テスト 小学部午前授業	委員会 歯科検診(56)	学力向上を図るため の調査(7)	
19	20	21	22	23	24	25
	水泳指導始	移動教室前健診(6)	期末考査1日目 移動教室(6)始	期末考査2日目	期末考査3日目 移動教室(6)終	
26	27	28	29	30	1	2
	進路説明会(9)		職場体験(8)は9月 14、15に延期	クラブ活動 自転車教室(3)	安全指導	

教育相談場所

西校舎3階「相談室」

東校舎1階「あったまルーム」

☆中学部 スクールカウンセラー(上草)火曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(大内)木曜日9:00~17:00

☆小学部 スクールカウンセラー(中村)月曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(木村)火・木・金曜日9:00~14:00

相談予約は専用携帯へお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)